

1. 消費収支決算の概要

平成22年度決算における帰属収支差額[E]は、31億1,100万円となり、帰属収支差額比率([E]/[A])はグラフ2《帰属収入に対する消費支出の構成》で示すとおり3.3%となりました。

また、消費収支の均衡状態を示す当年度消費収支差額[F]は、消費収入の部[C]849億7,800万円と消費支出の部[D]900億3,400万円の差額で表され、50億5,600万円の支出超過となりました。

なお、前年度繰越消費収支差額[G]は、平成21年度決算確定により20億7,300万円の収入超過となり、当年度消費支出超過額[F]50億5,600万円を減額して翌年度繰越消費収支差額[H]は29億8,300万円の支出超過となりました。

◇ 消費収支計算書(法人総括)

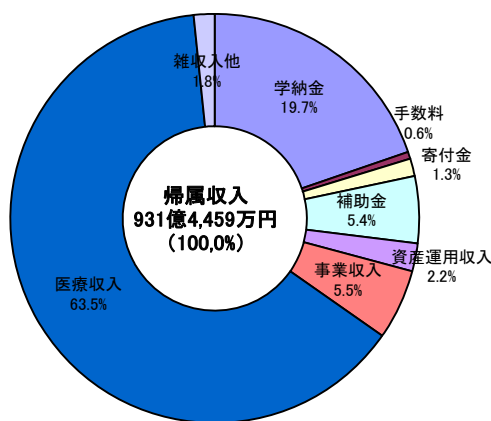
(単位:千円)

	科目	平成22年度決算額①	平成21年度決算額②	増減(①-②)	比率(①/②%)
消費収入の部	1 学生生徒等納付金	18,294,492	17,867,454	427,038	102.4%
	2 手数料	585,272	608,675	▲23,403	96.2%
	3 寄付金	1,168,686	1,191,924	▲23,238	98.1%
	4 補助金	5,026,645	5,591,417	▲564,772	89.9%
	5 資産運用収入	2,079,819	1,944,253	135,566	107.0%
	6 資産売却差額	0	0	0	-
	7 事業収入	5,163,154	9,255,828	▲4,092,674	55.8%
	8 医療収入	59,153,836	57,138,000	2,015,836	103.5%
	9 雑収入	1,672,687	1,687,039	▲14,352	99.1%
		[A] 帰属収入合計	93,144,591	95,284,590	▲2,139,999
	[B] 基本金組入額合計	▲8,166,373	▲6,740,498	▲1,425,875	121.2%
	[C] 消費収入の部合計([A]+[B])	84,978,218	88,544,092	▲3,565,874	96.0%
消費支出の部	1 人件費	42,851,195	42,439,584	411,611	101.0%
	2 教育研究経費	43,230,516	42,766,638	463,878	101.1%
	3 (医療経費)	(19,635,272)	(19,924,459)	(▲289,187)	(98.5%)
	4 管理経費	3,087,502	2,911,142	176,360	106.1%
	5 借入金等利息	84,603	42,845	41,758	197.5%
	6 資産処分差額	586,117	111,540	474,577	525.5%
	7 徴収不能引当金繰入額	82,021	44,776	37,245	183.2%
	8 徴収不能額	111,818	3,602	108,216	3,104.3%
	[D] 消費支出の部合計	90,033,772	88,320,127	1,713,645	101.9%
収支差額	[E] 当年度帰属収支差額([A]-[D])	3,110,819	6,964,464	▲3,853,644	44.7%
	[F] 当年度消費収支差額([C]-[D])	▲5,055,554	223,965	▲5,279,519	▲2,257.3%
	[G] 前年度繰越消費収支差額	2,073,027	1,849,062	223,965	112.1%
	[H] 翌年度繰越消費収入超過額	-	2,073,027	-	-
	[I] 翌年度繰越消費支出超過額	2,982,527	-	-	-

(注) 1. 決算額は千円未満四捨五入したものである。

2. 支出の部[3(医療経費)]は、[2 教育研究経費]の内数である。

グラフ1《帰属収入の構成》



グラフ2《帰属収入に対する消費支出の構成》

